

一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成 27 年度事業活動報告

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 平成 27 年度全国大会・ブロック大会の開催

第 48 回全国大会（第 46 回中国四国ブロック大会併催）

9 月 12 日（土）～13 日（日） 香川県 サンポートホール高松大ホール 1,104 名参加

第 14 回全道肢体不自由児者福祉研究大会

9 月 26 日（土） 北海道 かでる 2・7 124 名参加

第 35 回東北ブロック大会

9 月 5 日（土）～6 日（日） 青森県 青森県観光物産館アスパム 73 名参加

第 52 回関東甲信越ブロック大会

7 月 11 日（土） 茨城県 茨城県民文化センター大ホール 401 名参加

第 50 回東海北陸ブロック大会

10 月 3 日（土）～4 日（日） 福井県 三国観光ホテル 210 名参加

第 50 回近畿ブロック大会

7 月 11 日（土） 滋賀県 栗東芸術文化会館さきら 388 名参加

第 30 回九州ブロック大会

11 月 21 日（土）～22 日（日） 佐賀県 サンメッセ鳥栖 253 名参加

2. 総会、理事会、常任委員会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

(1) 総会(全国会長・事務局長会議)の開催

通常総会 平成 27 年 5 月 16 日（土） 東京都 豊島区勤労福祉会館 大会議室

- 【主な議案】
1. 第 47 回全国大会（愛知）報告・決算承認の件
 2. 平成 26 年度事業活動・補助事業報告の件
 3. 平成 27 年度事業計画・収支予算・補助事業承認の件
 4. 第 48 回全国大会（香川）事業計画・収支予算承認の件
 5. その他の議案の件

(2) 理事会、監事会の開催

・第 1 回理事会 平成 27 年 5 月 16 日（土） 東京都豊島区 勤労福祉会館 第 6 会議室

- 【主な議案】
1. 平成 26 年度事業活動・収支決算・補助事業報告の件
 2. 平成 27 年度事業計画・収支予算・補助事業承認の件
 3. 第 48 回全国大会（香川）事業計画・収支予算承認の件
 4. その他の議案の件

・第 2 回理事会 平成 27 年 9 月 11 日（金） 香川県高松市 サンポートホール高松 61 会議室

- 【主な議案】
1. 第 48 回全国大会（香川）運営についての件
 2. 第 49 回全国大会（神奈川）開催についての件
 3. その他の議案の件

- ・第3回理事会 平成28年2月19日(金) 全国心身障害児福祉財団ビル 中会議室

- 【主な議案】
1. 第48回全国大会(香川)終了報告の件
 2. 平成27年度事業進捗報告並びに収支決算見込みの件
 3. 平成28年度事業計画・予算(案)の件
 4. 役員改選・その他の議案の件

- ・監事会 平成27年5月14日(木) 東京都 全肢連 会議室
・平成27年度事業・会計監査

(3) 常任委員会の開催

- ・第1回常任委員会 平成27年4月20日(月) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 平成28年度予算要望(案)について
 2. その他の議案について

- ・第2回常任委員会 平成27年6月26日(金) 参議院議員会館会議室

- 【主な議案】
1. 関係省庁との予算要望に対するヒアリング
 2. その他の議案について

- ・第3回常任委員会 平成27年8月26日(水) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 平成28年度JKA補助事業申請のテーマについて
 2. 今後の全国大会の運営、あり方について
 3. その他の議案について

- ・第4回常任委員会 平成28年12月21日(水) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 平成29年度予算要望取りまとめについて
 2. その他の議案について

3. 渉外関連

(1) 国や自治体への働きかけ ～ 請願運動、政策提言、予算対策要望等

- | | | |
|---------------------------|--------|-------|
| ・内閣府障害者政策委員会 | 委員 | 河井 文 |
| ・厚労省・文化庁2020年オリパラ障害者芸術懇談会 | 委員 | 上野 密 |
| ・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会 | 協議員 | 清水 誠一 |
| ・ ” ” | 常任協議員 | 上野 密 |
| ・ ” 「障害者の高齢化に関する課題検討委員会」 | 委員・座長 | 石橋 吉章 |
| ・日本肢体不自由児協会 | 理事・評議員 | 上野 密 |
| ・全国心身障害児福祉財団 | 理事・評議員 | 上野 密 |
| ・日本おもちゃ図書館財団 | 評議員 | 上野 密 |
| ・コカ・コーラ教育・環境財団 | 理事 | 上野 密 |
| ・全国特別支援教育推進連盟 | 常任理事 | 杉原千鶴子 |
| ・ ” | 理事 | 石橋 吉章 |
| ・日本の福祉を考える会 | 事務局次長 | 上野 密 |

(2) 関係団体との連携運動、行事・事業等への参加、後援・支援等

(3) 賛助会員の加入促進、支援企業等とのコミュニケーション推進

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・「いずみ」の発行 143号(6月28日発行) 144号(12月28日発行)
- ・「わ」の発行 120号(4月28日発行) 121号(8月18日発行)
122号(10月28日発行) 123号(2月28日発行)
- ・「療育ハンドブック」の発行 41集(6月18日発行)
- ・「全肢連情報」の発行 毎月1/15日発行 Vol.591～Vol.614 24回刊行

2. インターネットによる情報の集散

(1) 全肢連ホームページ「響(ひびき)」、SNS ツールの拡充

- ・全肢連ホームページ「響(ひびき)」 <http://www.zenshiren.or.jp>
- ・都道府県肢連ページの充実 <http://www.zenshiren.or.jp/shiren/shiren.php3>
- ・Facebookによる情報発信 <http://www.facebook.com/ZENSHIREN>
- ・Twitterでの情報発信 <http://twitter.com/zenshiren>

(2) ひびき会員メールマガジンの拡充

- ・ホームページ個人会員(ひびき会員)に対する、メールマガジンによる情報の発信

3. ふれあいの輪を広げるキャンペーン

コカ・コーラ助成事業として、障害児者やその家族、関係者に対しグラフィックアートをはじめとする芸術作品を募集し、優秀な作品を表彰している。

全国の特別支援学校や施設に告知しているほか、機関誌やホームページなどで広く告知、募集している。

(1) 第34回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・平成27年 4月1日～6月15日 募集 応募作品 3部門合計 494点

III. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. さわやかレクリエーションの実施 74件

コカ・コーラ助成事業として地域父母の会を対象に実施。

- ・A申請「地域父母の会活性化支援事業」 26地域
- ・B申請「レジャー活動支援助成事業」 48地域

2. 療育キャンプの実施

JKA並びに全国心身障害児者福祉財団(国庫)補助事業として、地域父母の会を対象に療育キャンプを実施。

- ・日帰り 岩手県、徳島県、石川県(3地域)
- ・1泊2日 北海道、愛知県、滋賀県、奈良県、三重県、長野県、福岡県、佐賀県、香川県(9地域)

3. 地域指導者育成セミナーの開催

JKA補助事業「地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・「相談支援が拓く、障害福祉の未来～合理的配慮を踏まえた相談支援～」

全国7カ所(北海道、宮城県、長野県、福井県、奈良県、鳥取県、沖縄県) 225名参加

4. 海外の障害者団体との交流事業の実施

- ・第34回韓国オットギ祝祭交流事業（韓国脳性麻痺福祉会との交流事業）
平成27年10月19日（火）～22日（金） 韓国ソウル
- ・第22回脳性麻痺7人制サッカー全国大会
平成27年4月23日（木）～25日（土） 韓国ソウル

5. 各種イベント、招待事業の開催

(1) 李富鉄税理士事務所招待事業

- ・2015年李富鉄税理士事務所主催スプリングパーティ
平成27年4月16日（木） テレビ神奈川 横浜メディアビジネスセンター 35名招待

(2) アステラス製薬平成27年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の寄贈

- ・岐阜県 株式会社アルムの家 10月7日・普通車輻贈呈式
- ・佐賀県 社会福祉法人コスモス会 コスモス夢工房 10月8日・軽車輻贈呈式
- ・静岡県 有限会社山秀 マミーケア・サポート友の風 10月16日・普通車輻贈呈式
- ・長野県 特定非営利活動法人 パンセの家 10月23日・普通車輻贈呈式
- ・兵庫県 特定非営利活動法人ボア・ヴーブ 10月23日・軽車輻贈呈式
- ・福島県 指定障がい福祉サービス事業所 あずまっぺ 11月6日・普通車輻贈呈式

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 生活の質を高める各種事業

(1) コカ・コーラシステムとのコラボレーション事業

- ・第9回コカ・コーラファンデー@キッザニア東京
10月28日（水） 186組 622名参加 応募総数 1,080名
- ・第7回コカ・コーラファンデー@キッザニア甲子園
11月18日（水） 206組 420名参加 応募総数 741名
- ・第7回キッザニア甲子園コカ・コーラ招待事業
12月02日（水） 97組 232名参加 応募総数 330組
- ・第6回コカ・コーラファンデー@北海道
7月15日（水） 126名参加 北海道B L（札幌市・千歳市父母の会ほか）
～雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにおける環境体験プログラム

(2) エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

- ・第6回和やかレクリエーション「サンシャイン水族館」
11月12日（水） 51組 160名参加 応募総数 428名

(3) 「ぱりあふりーフェスティバル2015in香川」開催（第48回全国大会に併せて開催）

- 9月12日（土）～13日（日） 香川県高松市 サンポートホール高松 出展社数 11件

都道府県肢連 平成 27 年度事業及び活動報告一覧

肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事	肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事
			A	B					A	B	
北海道	①	④	①	②	北海道BL大会	滋賀	①	—	①	①	近畿BL大会
青森	①	④	—	—	東北BL大会	奈良	①	①	①	②	療育生活実習訓練事業
秋田	①	③	①	—	全県支流研修会	和歌山	①	②	—	①	障害者親子のつどい
岩手	①	②	—	①	ふれあいキャンプ	京都	①	③	—	①	行政懇談会
山形	①	③	—	①	研修会	大阪	①	⑫	①	①	施設見学
宮城	①	⑥	①	①	仙台自立の感謝祭	兵庫	①	⑤	—	①	設立50周年記念式典
福島	②	④	①	①	親子ふれあい旅行	鳥取	—	①	①	—	地域指導者セミナー
栃木	①	②	—	①	レクリエーション教室事業	岡山	—	①	—	②	ハンドアチェル大会
茨城	①	①	—	②	関東BL大会	島根	①	③	—	①	療育キャンプ
千葉	①	③	⑤	①	施設見学	広島	①	④	—	①	シーティング体験会
東京	①	④	③	⑤	研修大会	山口	—	①	—	①	総合社会福祉大会
群馬	①	②	—	—	心身協励まつ大会	香川	①	②	①	②	全国大会
埼玉	①	④	—	—	—	徳島	①	④	①	①	おぎゃつと21
神奈川	①	⑪	—	④	研修会シーティング	高知	—	—	—	—	—
山梨	①	③	—	②	意見交換会	愛媛	①	④	①	—	肢体不自由児愛護大会
長野	①	③	—	—	県知事との懇親会	福岡	①	⑫	—	—	公開学習会
新潟	①	②	①	—	初心者研究会	佐賀	①	⑥	—	①	九州BL大会
富山	①	②	—	—	療育ホーム	長崎	①	⑤	—	①	心理療育キャンプ
石川	①	②	②	③	水泳療育訓練事業	大分	①	⑤	①	①	スポーツ大会
愛知	①	⑧	③	①	相談員研修会	熊本	①	①	—	—	障害児者幸せの集い
三重	①	④	①	—	福祉研修大会	宮崎	—	①	—	①	こころのふれあうフェスタ
福井	①	②	—	—	東海北陸BL大会	鹿児島	①	—	—	①	風船バレー大会
岐阜	①	②	—	①	療育キャンプ	沖縄	①	⑫	①	①	30周年事業
静岡	①	④	—	①	脳性まひ児集団療育事業						

(注) ・各県肢連から提出の「平成 27 年度事業報告書」回答を集計

・○内数字は実施回数

・さわやかレクリエーション&キャンプ事業報告は「わ」No.121、122、123、ホームページ「響」に詳細を報告。

・さわやかレク A 申請 実施 26 件 さわやかレク B 申請 実施 48 件

一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成 26 年度事業活動計画

1. 事業計画の基本方針

すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とした差別の禁止を業者などに義務付ける「障害者差別解消法」が平成 28 年 4 月より一部の附則を除き施行され、障害児者に対し合理的配慮の必要性が高まるなか、平成 28 年度も継続事業の着実な実行と新規事業の研究、様々なツールを活用した情報収集と発信を図り、一般社団法人として事業全体の強化と充実を図る。

具体的には「肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の 4 事業を柱に継続的に実施する。

2. 事業概要

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 趣旨(目的)

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として全国大会・ブロック大会を開催する。意見提言をまとめ、中央行政機関に対する要望・政策提言を行う。

①平成 28 年度全国大会・ブロック大会の開催日程

◇第 49 回全国大会 (第 53 回関東甲信越ブロック大会併催)

7 月 30 日(土)～ 31 日(日) 神奈川県 神奈川県立県民ホール

◇第 30 回北海道ブロック福祉大会 9 月 3 日(土)～4 日(日) 北海道 とかちプラザ

◇第 36 回東北ブロック大会 9 月 10 日(土)～11 日(日) 秋田県 たざわこ芸術村 温泉ゆぼぼ

◇第 51 回東海北陸ブロック大会 7 月 11 日(土) 富山県 ホテルグランテラス富山

◇第 51 回近畿ブロック大会 10 月 22 日(土) 兵庫県 神戸市勤労会館

◇第 47 回中国四国ブロック大会 10 月 29 日(土) 岡山県 岡山国際ホテル

◇第 32 回九州ブロック大会 9 月 3 日(土)～4 日(日) 福岡県 ヒルトン福岡シーホーク

②今後の全国大会開催予定について (日程等調整中含む)

◇平成 29 年度(第 50 回) 平成 29 年 9 月 8 日(金)～9 日(土) 京都府 京都テルサ、リーガロイヤルホテル

◇平成 30 年度(第 51 回) 平成 30 年 北海道 函館市 (期日、会場未定)

◇平成 31 年度(第 52 回) 平成 31 年 東北ブロック 福島県

(2) 総会、理事会、専門委員会、研修会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

総会、理事会、専門委員会等、各種会議を開催して、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、各種の研修会を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

①平成 28 年度総会・理事会の開催日程

◆平成 28 年度通常総会(全国会長・事務局長会議)	5 月 21 日(土)	東京都	ハロー貸会議室東京駅前ビル
◇平成 28 年度第 1 回理事会	〃	〃	〃
◇平成 28 年度第 2 回理事会	〃	〃	〃
◇平成 28 年度第 3 回理事会	平成 28 年 9 月(予定)	東京都内	(会場未定)
◇平成 28 年度第 4 回理事会	平成 29 年 2 月(予定)	東京都内	(会場未定)

②専門委員会、常任委員会、各種会議の開催

◇平成 28 年度第 1 回常任委員会	4 月 12 日(火)	東京都新宿区	東京在宅サービス 会議室
◇平成 28 年度第 2 回常任委員会	6 月 1 日(水)	東京都新宿区	東京在宅サービス 会議室

・常任委員会、中央対策委員会、財務委員会随時開催

③講演会、研修会の開催

◇講演会	5 月 21 日(土)	東京都中央区	ハロー貸会議室東京駅前ビル
テーマ	「障害者総合支援法施行 3 年後の見直し検討報告」		
講師	慶應義塾大学経済学部教授(社保審・障害者部会 部会長) 駒村 康平 氏		

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 趣旨(目的)

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・機関誌「いずみ」(年 2 回) 145 号(6 月 28 日発行) 146 号(12 月 28 日発行)
- ・情報誌「わ」(年 4 回) 124 号(4 月 28 日発行) 125 号(8 月 18 日発行)
126 号(10 月 28 日発行) 127 号(2 月 28 日発行)
- ・指導誌「療育ハンドブック」(年 1 回) 42 集(6 月 18 日発行) ※7 月下旬発行予定
- ・全肢連情報(月 2 回) 毎月 1 日、15 日(年間 24 回刊行)
- ・その他印刷物の出版

(2) インターネットによる情報の集散

- ◇全肢連ホームページ「響(ひびき)」の拡充
 - ・ホームページ「響」
 - ・都道府県肢連ページの充実
 - ・フェイスブックの運用
- ◇ひびき会員メールマガジン等の拡充

(3) ふれあいの輪を広げるキャンペーン

障害のある方が、生きがいのある充実した生活を営む事は、自己表現の機会を拡充して社会参加を図り、人間性を豊かにするだけではなく、周囲の人々の心のバリアを取り除き、共に生きる明るい社会を作るためにも大切な事である。ふれあいの輪を広げるキャンペーンの一環として支援学校、在宅者、施設入所者を対象としたコンテストを実施し入賞に対して表彰を行うとともに、作品を一般に広く告知する。

◇第35回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・作品のテーマ Smile! ～幸せな時間～
- ・応募資格 障害児者とその家族、関係者
- ・募集期間 平成28年4月1日(金)～6月15日(水)
- ・募集作品 第1部 コンピュータアート部門
 第2部 デジタル写真部門
 第3部 動画部門

Ⅲ. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. 趣旨（目的）

支部父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 支部父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

①さわやかレクリエーション&キャンプ事業の実施

a) 事業の目的

さわやかレクリエーション&キャンプ事業は、「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環事業として障害児者とその家族が地域住民やボランティアなどとの交流を深め、リフレッシュを図るとともに、父母の会の活性化、新たな会員の掘り起こし、支援者の開拓に繋がる事業、障害児者の社会参加活動の一助となる事業として、日本コカ・コーラ（株）の協力により全国のコカ・コーラシステムから支援をいただき、療育事業として助成されている。

b) 助成対象

都道府県肢連（支部、地区父母の会を含む）が実施する行事や事業。

c) 実施対象期間

平成28年6月～12月の期間に実施すること。この期間以外は対象外とする。

d) 助成対象内容・助成金限度額

A申請 助成金は1件につき10万円を限度とする。 予定件数 25件 予算250万円

B申請 助成金は1件につき5万円を限度とする。 予定件数 40件 予算200万円

但し、総事業費が助成金限度額に満たない場合は事務局にて査定を行い、助成金額を決定する。

■【A申請】「地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業」

～全肢連指定事業「肢体不自由児者と家族の防災避難訓練」等への支援事業～

地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で「防災対策、災害への備え」を目的とした事業や行事を、楽しいレクリエーションやイベントを通じて行う事により、地域との連携、支援の輪を広げる。また28年度JKA補助事業「指導者育成セミナー」との連動を図る。

具体的には地域住民や消防、自治体、学校や施設などが取り組む防災避難訓練等に障害者本人が積極的に参画をし、避難所までの避難経路の把握や避難所の見学事業、備蓄食品の試食や災害時のインフラの場所の理解を進めるなど、地域との共生を促す事業への助成。事業を実施することにより、地域住民や支援者との交流、絆を深め、地域との連携、地域の一員としての認知を深めるとともに、地域住民に障害の特性や災害時の支援の在り方を周知する。ひいては地域父母の会の活性化、支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進、などにつながることを期待する。

◆「地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業」 助成対象事業予算件数 25件

申請受付数 19件 助成内定数 18件

■【B申請】「レジャー活動支援助成事業」 ～その他、親睦、レクリエーション等への支援事業～

既存の会員との親睦、コミュニケーション推進を図ることを目的としたレクリエーションや旅行、レジャー活動などの事業を対象とする。

例) : 旅行(日帰り、宿泊等)、レクリエーション(野外、遊園地、遠足等)、レジャー活動、音楽会、演芸会、クリスマス会など。宿泊を伴う事業、日帰り事業いずれでも可。

◆「レジャー活動支援助成事業」 助成対象事業予算件数 40件

申請受付数 69件 助成内定数 68件

②地域指導者研修会の開催

JKA補助事業「地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・テーマ「肢体不自由児者に対する合理的配慮に基づく『防災、減災の取り組み』」
- ・7ブロック(7地域)

北海道ブロック	8月20日(土)～21日(日)	北海道	札幌市 かでの2.7
東北ブロック	6月18日(土)～19日(日)	岩手県	八幡平市 いこいの村岩手
関東甲信越ブロック	10月1日(土)～2日(日)	茨城県	茨城市 五浦観光ホテル
東海北陸ブロック	11月12日(土)～13日(日)	富山県	富山市 とやま自遊館
近畿ブロック	12月10日(土)～11日(日)	大阪府	堺市 障害者交流センタービック・アイ
中国四国ブロック	9月24日(土)～25日(日)	香川県	高松市 ホテルパールガーデン
九州ブロック	11月19日(土)～20日(日)	長崎県	<未回答>

③療育キャンプの実施

JKA補助事業・全国心身障害児者福祉財団補助事業(国庫)として、地域父母の会を対象に療育キャンプへの助成を行う。

- ・日帰り(3地域) 石川県、静岡県、徳島県
- ・1泊2日(7地域) 北海道、滋賀県、奈良県、福岡県、佐賀県、沖縄県、全肢連

(2) 海外の障害者団体との交流事業

友好関係のある海外の障害者団体との交流を通して、各国の障害者施策を学び障害者同士の交流を深める。

①韓国脳性麻痺福祉会との各種交流

- ◇第49回全肢連全国大会に対する韓国代表団の招請 7月28日(木)～8月1日(月)
- ◇第35回オットギ祝祭(10月6日)への派遣 10月4日(火)～7日(金)
- ◇第23回脳性麻痺7人制サッカー全国大会(4月22日)への派遣 4月21日(木)～23日(土)

(3) 各種イベント、招待事業の開催

①李富鉄税理士事務所主催パーティ

- ◇第3回スプリングミュージックパーティー
平成28年4月28日(木) テレビ神奈川 25名招待
- ◇クリスマスパーティ2016
平成28年12月20日(火) ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 40名招待予定

②アステラス製薬 平成28年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の寄贈

- ・募集期間 平成28年5月23日(月)～6月24日(金) 17:00(原本必着)
- ・寄贈車輛 6台 普通車輛4台(トヨタ ノア)、軽車輛2台(ダイハツ アトレースローパー)

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 趣旨(目的)

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、国内旅行や海外旅行の企画、幹旋、テーマパーク等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

①コカ・コーラとのコラボレーション事業

※若年層の会員、新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動、支援者とボランティアの育成を目的

- ◇第7回コカ・コーラファンデー@北海道 コカ・コーラ環境ハウス招待事業
平成28年06月15日(水)～16日(木) 北海道ブロック 80名 招待予定
- ◇第10回コカ・コーラファンデー@キッザニア東京
平成28年 9月15日(木) 200組600名 招待予定
- ◇第8回コカ・コーラファンデー@キッザニア甲子園
平成28年11月 予定 100組300名 招待予定
- ◇第8回キッザニア甲子園コカ・コーラ招待事業
平成28年12月 予定 100組300名 招待予定
- ◇脳性麻痺7人制サッカー交流試合の実施
平成28年9月 予定

②エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

※若年層の会員、新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動、支援者とボランティアの育成を目的

◇第7回和やかレクリエーション@サンシャイン水族館

平成28年11月 予定

50組160名 招待予定

③翔んでる仲間

平成28年10月4日(火)～7日(金) 韓国ソウル (10月6日オットギ祝祭に参加) 募集旅行

④ばりたび

年2回程度の国内の募集旅行を計画

⑤ハンドアーチェリーの普及・推進

肢体不自由児者福祉に関する社会に対する啓蒙活動の一環として、肢体不自由児者の社会参加を促すため、各種障害者スポーツ大会等で「ハンドアーチェリー」の普及を推進する。

平成 28 年度活動方針

1. 国への政策提言と、地方自治体への対応・要望活動の強化を図る

地域の実態に即した、障害者自身が望む、自分らしい生活を支援する障害福祉施策が講じられ、生活のしづらさの解消とQOL向上を目指す。そのために、福祉施策の実施主体である市区町村に対する要望活動を強化するために地域父母の会活動のサポートと連携強化を図る。

また、障害者とその家族、支援者から寄せられた意見・要望を集約し、国の検討会などに積極的に参画し政策提言を行う。特に肢体不自由児者と重度障害児者、医療的ケアの必要な障害児者及びその家族の支援に尽力する。

2. 地域父母の会の育成強化と、地域組織の連携を図る

地域父母の会の組織体制や活動状況など現状の把握に努め、ブロック連絡協議会並びに都道府県肢連の指導のもと、地域の指導者育成と組織の強化、近隣、広域的な地域父母の会の連携と情報の共有を図る必要がある。

地方自治体に強力にアピールできる魅力ある組織構築に向けた活動をサポートするため、指導者育成と知識の研鑽のための研修会や特別支援学校や地域住民との交流事業など、地域活性化に繋がる事業を企画・実施する。

また、財源捻出に苦勞している中での消費税増税に伴う事業費支出の増加を踏まえ、事務局の健全運営と体制強化に必要な財源の安定化を一層図るとともに、財政基盤の確立を目指して新規賛助会員の勧誘と収益事業の開拓、継続事業の安定的推進を図る。

3. 関係諸団体と連携・協力した横断的な活動と父母の会の活動への理解と告知を図る

関係諸団体と連携・協力しながら横断的な活動を行うとともに、障害福祉施策がより良いものとなるよう、関係諸団体と連携を図るとともに、障害者政策委員会等で肢体不自由児者団体として一層の意見具申を図る。

父母の会の活動への理解と支援を促すため、ボランティアや支援者の育成、スポーツレクリエーションや芸術活動を通して地域住民との交流事業を展開する。また、地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で防災などの各種事業に取り組むことによって、地域住民に障害の特性や支援の在り方を周知し、ひいては支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進を目指し、地域父母の会の活性化を図る。

重 点 要 望

(早期に検討、改正を要する項目)

- 移動支援の範囲を通勤、通学に拡充し、自治体間の支援格差の解消するため地域生活支援事業から「個別給付」とするよう図られたい。
- 「施設から地域へ」を謳う限り、地域での住居基盤が必要です。国が先導を切り、グループホームへの各種補助に向けたグループホーム開設準備基金を創設し、開設促進と地域への指導を図られたい。
- 重度障害者（医療的ケアを含む）の短期入所には、介護職員等の人員加配が超重症児（大島分類の0番）のように医療行為の有無にかかわらず、該当児者のケアに対する加算可能となるよう報酬単価に個別重度加算を図られたい。
- 特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒に対して送迎バス乗車禁止を是正するために関係法令の見直しをしたうえで、学校教育の保障を図られたい。（介護添乗員の配置又は保護者の乗車を許可されたい）

都道府県肢連 平成 28 年度事業及び活動計画一覧

肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金	肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金
		A	B					A	B		
北海道	○△◆	-	③	北海道福祉大会	155,000	滋賀	○	①	①	防災避難学習会	85,000
青森	○△	-	-	東北BL大会	85,000	奈良	○△	①	②	防災研修	85,000
秋田	○△	-	①	レクリエーション	85,000	和歌山	○△	-	①	講演会	85,000
岩手	○△◆	-	①	指導者育成セミナー	85,000	京都	○△	-	①	訓練キャンプ	110,000
山形	○△	-	①	研修会	85,000	大阪	○△◆	①	①	指導者育成セミナー	240,000
宮城	○△	①	①	感謝祭	95,000	兵庫	○△	-	①	近畿BL大会	155,000
福島	○△	①	①	防災避難訓練	95,000	鳥取	△	-	①	バリアフリーコンサート	80,000
栃木	○△	-	①	レクリエーション教室	95,000	岡山	△	-	②	中国四国BL大会	90,000
茨城	○△◆	-	③	指導者育成セミナー	110,000	島根	○△	-	①	療育キャンプ	80,000
千葉	○△	①	④	ふれあいコンサート	155,000	広島	○△	②	②	研修会	95,000
東京	○△	③	⑤	研修大会	320,000	山口	△	-	①	福祉大会	90,000
群馬	○△	-	-	スポーツ大会	95,000	香川	○△◆	①	②	指導者育成セミナー	80,000
埼玉	○△	-	-	-	180,000	徳島	○△	①	①	セミナー	70,000
神奈川	○△	-	⑤	全国大会(BL大会)	230,000	高知	-	-	-	懇談会	70,000
山梨	○△	-	②	意見交換会	70,000	愛媛	○△	-	①	愛護大会	90,000
長野	○△	-	①	療育キャンプ	95,000	福岡	○△	-	①	九州BL大会	95,000
新潟	○△	-	-	学習会	110,000	佐賀	○△	-	①	養成講座	85,000
富山	○△◆	-	-	東海北陸BL大会	85,000	長崎	○△◆	-	-	指導者育成セミナー	95,000
石川	○△	-	④	レクリエーション	85,000	大分	○△	-	③	スポーツ大会	95,000
愛知	○△	②	④	療育訓練キャンプ	180,000	熊本	-	-	-	-	95,000
三重	○△	①	②	防災訓練	85,000	宮崎	△	①	②	合同療育キャンプ	95,000
福井	○△	-	①	レクリエーション	85,000	鹿児島	○△	-	①	レクリエーション	85,000
岐阜	○△	-	-	療育キャンプ	110,000	沖縄	○△	①	①	レクリエーション	95,000
静岡	○△	-	①	療育事業	130,000	合 計					5,150,000

- (注) ・各県肢連から提出の「平 28 年度事業計画書」回答を集計
 ・会議他の内容は ○総会 △理事会 ◆指導者研修会
 ・分担金(会費)は平成 10 年度改定(定率制)。均等割り 60,000 円+人口比率(国勢調査)で算出
 ・さわやかレクリエーション A申請(18件助成)、B申請(68件助成) 合計86件に助成
 (A…A申請 B…B申請 数字は件数)